

## 『「事業所評価加算」の荣誉を受けました』

平成30年3月1日にふる里は満19歳を迎えました。今年度一年間を振り返ってみて、ふる里は一步成長した姿が伺えます。その理由は、昨年4月に認可を受けた『高齢者自立支援センターふる里（通称A型と言っています。）』の営みが安定し、効果を上げているからです。A型は、利用者の方々の身体動作の維持向上、認知機能（知覚、言語理解、記憶、判断、想像、推論、決定）の向上を目指し、生活に豊かさを持たせることを計画・実践しながらこの一年間進めて参りました。A型の毎月のお便り「ふる里からの笑顔のおたより」を通じて活動の一端を毎月紹介してきましたが、デイサービスは受け身の活動が多いのに対して、A型の活動は、能動的に活動をしています。計画から利用者の方々と話し合い、活動に展開しています。利用者の方々の興味を実現させることで、実生活に生かされる活動になっているのです。機能の向上は、実生活の中でもできる運動や復習課題があり、生活にゆとりと楽しみ、生き甲斐を持たせます。A型の活動の活動プログラムは、終日の時間帯で活動がなされていますが、午前だけ、午後だけという利用者の生活プログラムに合わせてもできるシステムになっています。現在担当の職員は3名で、週三日間の営業ですが、次年度4月からは4人の体制を組み、提供できる日が増加していきますので、数多くの方が経験できるでしょう。

A型認可の効果は、デイサービスに波及しているようです。デイサービスセンターふる里の運営に対する思いは、開設当初と変わらず『食事』『レクリエーション』『行事』の“三本柱”で運営の特色を出しています。一般に、高齢者のデイサービスセンターは、お出かけして、その日一日を集団の中で楽しむことが目的ですが、ふる里の生活の中では、高齢による身体機能の低下や認知機能の低下を予防することだけでなく、通ってこられる方々との会話を楽しみ、活動を楽しみながら“生活の質”の向上を目指しています。ふる里のレクリエーション理論を中心とする考えは、職員の個々に持っている個性が、利用者皆様方に楽しみと喜びの提供になっているのです。利用者皆様から「美味しい」「楽しい」「嬉しい」の言葉が四六時中飛び交っているふる里は、利用者皆様方の心身の機能向上に役立ってきていると思います。その効果の評価として、今年、平成30年1月、長崎県からデイサービスセンターふる里に『事業所評価加算』という大きなプレゼントを頂きました。大村で唯一の指定であります。勿論、この評価は、職員の日々の営みに対する評価であります。“利用者の方々に介護度の改善の効果をもたらした”ということです。有難い限りです。利用者の生活の喜びは、活動の意欲を引き出し、身近な方々と会話する力になっていて、それが今回の評価につながったのでしょうか。A型の営みが、職員全体の意識の変革を起し、活力あるふる里を職員自身の信頼関係で築いていると感じています。どうか、これからも皆さんの期待に添うよう、いや、それ以上の期待を与えられるよう、地域に根差したふる里にしていきたいと思います。

From センター長 森 隆敏

# 2月行事 ほんわか！クッキング!!

2月6日(火)から8日(木)までの3日間、『ほんわか！クッキング!!』と銘打ち、体験型の行事を行いました。作るものは…「お好み焼き」。その完成を目指して、生地作りから始まり、野菜に切り込み・味付け・焼き・トッピングと様々な工程を班の皆さんで分担し、とても楽しそうに作業に取り組まれました。

女性の方はもちろんですが、男性の方の意欲的な取り組みには、普段見ることのできないような表情に職員が新鮮な驚きを感じる程でしたよ。



初日は「関西風お好み焼き」、2日目は「広島風お好み焼き」、最終日は「韓国チヂミ」と毎日日替わりで、有名な『粉もの』を作りました。利用者の方々の中には、「初めて作ったばい!」「楽しかねえ〜♪」と喜ばれている声がたくさん聞かれ、その表情は『笑顔』に包まれていて、皆さんで協力しながらおいしそうなお好み焼きが完成していました。真剣に取り組まれる中にも、賑わった行事となりました。





焼き上がった「お好み焼き」はそのまま行事の昼食として頂きます。たった今、出来上がったアツアツのものを「いただきます!!」。

ワイワイと楽しい会話の中、手作りお好み焼きをおなかいっぱい食べ、利用者の方から「腹いっぱいめでたかあ〜！」ととても満足げな笑顔が見られました。



今回の担当者は、様々な衣装に扮して、「お好み焼き」の作り方を教えてくれたり、コミカルなダンスで登場し、場を盛り上げてくれたりととても楽しい雰囲気を作ってくれました。企画・準備から司会・運営までお疲れ様でした♪



## 担当者のコスプレ司会♪

From 行事担当 明時菜穂子・中邑 典子

## 訪問ボランティア

2月16日(金)…小路口本町の「路寿会」様が来所され、お琴の演奏や郷土芸能の鉦踊り、歌などのご披露がありました。途中の踊りでは、職員や利用者の方も飛び入りされてとても盛り上がりました。また、利用者さんの中に顔馴染みの方がおられ、再会を懐かしむ場面もあって、とても温かな時間を過ごされました。



## ふる里からのお知らせ

ふる里に新しい福祉車輛がまた仲間入りしました。  
日産プリンス空港南口店より4人乗りの車いす搬送軽自動車を購入しました。ふる里での愛称は『コナン』と言います。

皆さんの送迎時に活躍していきますので、楽しみにしてくださいね。



## 在宅介護支援センター ふる里

【在宅介護支援センターふる里】とは…

社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生み出されるように取り組んでおります。相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。

お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご利用下さい。



## 3月の行事予定



◆ふる里3月行事『バラエティ〜クイズ♪』  
6日(火)・7日(水)・8日(木)

◆生花教室 ~山崎弘子先生~ 13日(火)・29日(木)

◆書道教室 ~中村朱実先生~ 5日(月)・22日(木)

◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 20日(火) ※1

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ~中村寿美子先生~ 27日(火)

◆やわらぎ(針灸マッサージ師)~平島泰士先生~ … 毎週火・木・金曜日

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後(14・21・28日実施予定)

※2 おしゃれサロンは、先生の都合によりしばらくお休みいたします。



## 今月の作品



## 書道教室



## 押し花教室



## 生け花教室



今月は、ふる里19回目の誕生月です。  
ふる里はこれまで19年間、皆様に支えられ営業を続けてまいりました。誠にありがとうございます。  
これからも皆様に喜ばれるようなふる里となるよう職員一丸となってさらなる努力をいたしますのでよろしくお願ひいたします。

編集後記 三岳 健吾